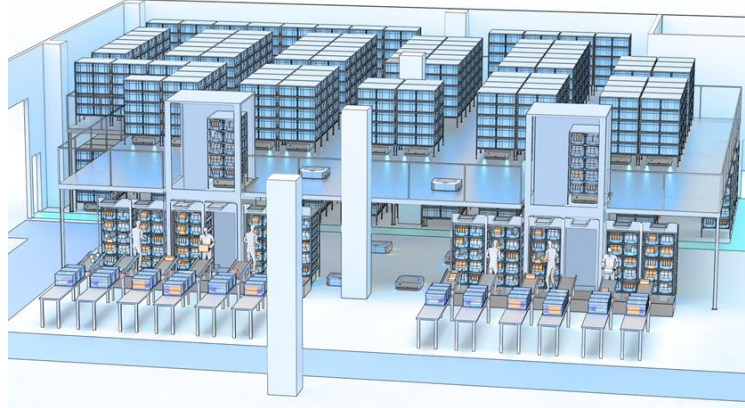


物流倉庫を多階層構造<sup>\*1</sup>にすることで、収納力が1.5倍<sup>\*2</sup>以上に拡大  
自動搬送ロボットにより、ピッキング<sup>\*3</sup>作業の省力化とスピードアップを実現  
「多階層ロボットストレージシステム」の受注を開始



「多階層ロボットストレージシステム」(2階層)のイメージ

シャープは、物流倉庫を多階層構造にすることで収納力を拡大し、自動搬送ロボットによるピッキング作業の省力化を実現する「多階層ロボットストレージシステム」の受注を、本日、2月14日より開始します。

物流業界では、EC市場の拡大などを背景とした物流量の増加や深刻な人手不足から、DXによる効率化やロボットを活用した自動化へのニーズが急速に高まっています。

本システムは、物流倉庫の商品保管スペースを2階層以上の多階層構造にすることで、これまでデッドスペースになっていた空間を有効活用。収納力を1.5倍以上に拡大でき、季節や需給状況の変化にともなう在庫量の増減に柔軟に対応することが可能となります。

また、本システムは、自動搬送ロボットがピッキング作業のもとへ商品棚やパレットを運ぶGTP (Goods to Person) 方式を採用しています。当社独自の集中制御システム「AOS (AGV Operating System)」が、最大500台までの自動搬送ロボットを最適に配車。2階層以上にある商品棚も、リフターで1階の作業のもとへ搬送するので、作業は、すぐそばまできた商品棚からプロジェクターが映し出す個数を確認しながら、ピッキングできます。都度、作業者が商品棚まで足を運ぶ必要がなく、作業スピードや生産性の大幅アップが実現するうえ、人為的ミスも抑制します。

倉庫の規模に応じた3タイプ (100m<sup>2</sup>/250m<sup>2</sup>/500m<sup>2</sup>向け) の基本パッケージをご用意。基本パッケージをベースに、個々のニーズに応じて、商品棚の高さやサイズ、搭載重量などを柔軟にカスタマイズすることも可能です。

名称	価格	受注開始日	月産数
多階層ロボット ストレージシステム	個別見積もり	2023年2月14日	受注生産

■ 主な特長

1. 物流倉庫の商品保管スペースを多階層構造にすることで、収納力を1.5倍以上に拡大
2. GTP (Goods to Person) 方式により、自動搬送ロボットが商品棚をピッキング作業のもとまで搬送。生産性の向上や人為的ミス抑制に貢献
3. 規模に応じた3タイプ (100m<sup>2</sup>/250m<sup>2</sup>/500m<sup>2</sup>向け) の基本パッケージをご用意。個々のニーズに応じた柔軟なカスタマイズも可能

※1 天井高や面積、レイアウトなどによって、造設できる階層の最大数は異なります。

※2 天井高約5.5m、面積約500m<sup>2</sup>の倉庫を2階層にした場合の試算です (コンテナ収納量が、5,600個から8,600個に拡大)。天井高や面積、レイアウトなどにより変動します。

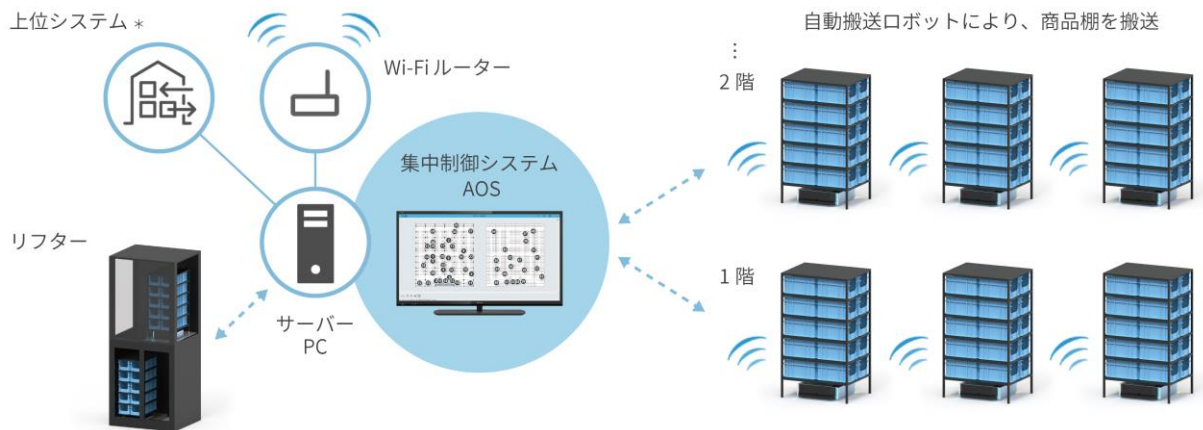
※3 商品棚やパレットに保管されている商品の中から、出荷するものをピックアップする作業のことです。

【 ホームページ 】 <https://corporate.jp.sharp/> (画像ダウンロード <https://corporate.jp.sharp/press/>)

【 本 社 】 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地

【 お客様お問い合わせ先 】 スマートエンタープライズソリューション事業部  
AE\_SALES\_PROMOTION@sharp.co.jp

## ■ システム構成（イメージ）



\* 集中制御システム「AOS」は、導入企業の上位システム（倉庫管理システムや輸配送管理システムなど）と連携し、自動配送ロボットの効率的な配車を実現します。連携にあたり、追加開発が必要な場合があります。

● Wi-Fi®は、Wi-Fi Alliance®の登録商標です。